



山行報告書

(2014.03.26改訂)

日時	2015年2月20日(金)～2月21日(土)		
山名	石鎚山(愛媛県) 1, 982M		
CL	高野	参加者	高田 (2)名
(コース)	<p>2/20(金) 大宰府19:00=筑紫野IC=大分宮河内IC=佐賀関港22:00=三崎フェリー=三崎港23:10=松山自動車道=伊予灘SA25:00(車中泊)</p> <p>2/21(土) 6:30石鎚ロープウェイ前P=ロープウェイ乗車口8:00=山頂駅8:10・・・成就社8:30(参詣)-9:00発・・・前社森10:00・・・二ノ鎖小屋・・・弥山頂上12:00・・・天狗岳12:30・・・弥山発13:00・・・山頂駅15:00=駐車場(入浴・軽食15:30～16:30)=伊予小松IC=三崎港19:30=佐賀関港20:40=大分宮河内IC=大宰府着23:00</p>		
(コメント)	<p>夜明峠(1, 300M)から二の鎖元(1, 810M)までは急登が続き体力勝負でした。午前中は晴天に恵まれ 前社森から瓶ヶ森・伊予富士方面の石鎚山脈の素晴らしい眺望が一服の清涼剤となりました。</p> <p>二ノ鎖元から三ノ鎖、弥山へと続く迂回路は進行方向の右手が急斜面で切れ落ちており、片足をやっと置けるほどのトラバースが連続する箇所は緊張感いっぱい、慎重に足を進めました。</p> <p>(途中 三ノ鎖小屋ですれ違った方から、この周辺で昨年一人滑落して亡くなったとのことで十分注意をするようアドバイスがありました。)</p> <p>白石小屋が微かに見えたときは本当にホッと、弥山頂上に無事着いた時はリーダーと握手をして喜びを分かち合いました。</p> <p>その喜びも束の間 あっという間にガスが立ち込め、強風が吹き出し、あと30分後だったら難しかったと思われるギリギリのタイミングで幸運にも天狗岳を踏むことが出来ました。</p> <p>下山時はリーダーの判断でアンザイレン(コンティニューアス方式)をしたため危険箇所も安心して、通過出来ました。</p> <p>今回 ほぼ計画通りのスケジュールで山行を終えることができ、良かった思います。</p> <p style="text-align: right;">(記 高田)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>瓶ヶ森方面を望む</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>天狗岳</p> </div> </div>		
費用概算	<p>約16,800円 / 人 (高速代 ¥9,520、ガソリン代40L約 ¥5,400、フェリー代4M未満2等 ¥14,350、駐車場代 ¥500、ロープウェイ往復 ¥1,950 × 2)</p>		